

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成25年4月18日 (2013.4.18)

【公開番号】特開2012-187417(P2012-187417A)
【公開日】平成24年10月4日 (2012.10.4)
【年通号数】公開・登録公報2012-040
【出願番号】特願2012-113150(P2012-113150)
【国際特許分類】

A 4 7 J 37/06 (2006.01)

F 2 4 C 7/04 (2006.01)

【F I】

A 4 7 J 37/06 3 7 1

F 2 4 C 7/04 A

【手続補正書】
【提出日】平成25年3月6日 (2013.3.6)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 8
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 8】

本発明に係る加熱調理器は、加熱室と、被加熱物を加熱するガラス管ヒータと、前記加熱室と前記ガラス管ヒータとの間に設置された赤外線透過材と、を備えたものである。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 9
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 9】

本発明の加熱調理器によれば、加熱室とガラス管ヒータとの間に赤外線透過材を設けてガラス管ヒータを保護するため、清掃作業等をしやすいという効果を得ることができる。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

加熱室と、
被加熱物を加熱するガラス管ヒータと、
前記加熱室と前記ガラス管ヒータとの間に設置された赤外線透過材と、を備えたことを特徴とする加熱調理器。